

プロフィール

いわた まゆみ 岩田真由美 / ピアノ

岩見沢市出身。

東京芸術大学附属音楽高等学校、同大学器楽科ピアノ専攻卒業。

ワルシャワ・ショパン音楽大学を経てパリ・エコールノルマル音楽院に留学。ピアノ科最高過程であるコンサーティストディプロム取得、室内楽において同音楽院高等演奏課程を賛辞付き審査員満場一致で合格。

レ・クレドール国際コンクール第1位、レオポルド・ベラン国際、シャトゥー国際ピアノコンクール第3位、他上位入賞多数。エドワード・グリーグ国際ピアノコンクール（ノルウェー）出場。

ブザンソン国際フェスティバル（フランス）に招かれソロリサイタルを開催、エコールノルマル音楽院創立100周年記念演奏会において恩師ギグラ・カツアラヴァ氏の推薦により2台ピアノで出演、タルヌフ国際ピアノフェスティバル（ポーランド）にてタルヌフ室内管弦楽団との共演他ヨーロッパ各国（フランス、イタリア、ポーランド、クロアチア、ベルギー、ノルウェー）で行われたフェスティバル、コンサートに出演。

2020年日本演奏家連盟主催新進演奏家育成プロジェクトにおいてリサイタルを開催、好評を博す。

2022年度道銀芸術文化奨励賞受賞、副賞として5月に札幌交響楽団とキタラ大ホールでグリーグのピアノ協奏曲を共演。

これまでに岩崎むつみ、東誠三、黒山映、プロニスワヴァ・カヴァラ、ギグラ・カツアラヴァ、フィリップ・ラスキン各氏に師事。

日本クラシック音楽コンクール、ベートーヴェン国際ピアノコンクールアジア北海道予選各審査員。

現在北海道を中心にソロ、伴奏、室内楽において活動し、ニューヨークシティピアノアカデミーオンライン講師（アメリカ）、PTNA 演奏会員、日本演奏連盟会員、札幌音楽家協議会会員、北海道教育大学岩見沢校非常勤講師を務める。



やまかわ みつる 山川充 / ピアノ

宮城県仙台市出身。

仙台第一高等学校、東京音楽大学ピアノ科を卒業後、ショパン音楽大学大学院研究科を経て、エコールノルマル音楽院に留学。高等演奏課程ディプロムを取得後、同音楽院コンサーティスト課程にて研鑽を積みフリードリヒ・グルダ音楽院大学院研究科を最優秀の成績「声誉」を得て修了。

フランス、イタリア、ポーランド、オーストリア、クロアチア、アラブ首長国連邦各国で行われた演奏会・フェスティバルに出演。2023年ドバイのスタインウェイ&サンズコンサートホールで行った演奏会は「山川は並外れた才能を披露し、ダイナミックで感情的な演奏で聴衆を魅了した。」と評された。

キプロス国際音楽コンクール第1位及びグランプリ、スメレヴェヴォ国際ピアノコンクールグランプリ部門にて絶対的1位、パリ国際音楽コンクール、若い音楽家のためのベートーヴェン国際音楽コンクール・ウィーン各第2位、リヨン国際ピアノコンクールにおいて特別賞ディプロム・ドゥ・メリテ、エクセレンスピアノアワーズ国際コンクール銀賞及びラフマニノフ最優秀演奏賞を受賞。その他10を超える国際コンクールにおいて上位入賞を果たす。

ピアノを塩崎睦子、渋谷由起、佐藤裕子、寿明義和、鈴木弘尚、R・サンヒナス、J・ロマニウク、G・カツアラバ、M.ウラドコフスキ、P.ラスキン各氏。室内楽をC・ルロン、E・L・コロレバ各氏に師事。

セザール・フランク国際ピアノコンクール（ベルギー）、キプロス国際音楽コンクール（キプロス）、ヤマハジュニアピアノコンクールサンリツ大会、日本クラシック音楽コンクール各審査員。宮城県芸術協会会員。

現在、サンリツ楽器ピアノ演奏研究コース講師を務める他、jetサンリツ支部特別公開講座において講義を行う等、後進の育成にも務めている。



はたけやま れお 畠山 伶寧 / ピアノ

河東郡音更町出身。

北海道帯広柏葉高等学校を経て、北海道教育大学岩見沢校音楽文化専攻鍵盤楽器コースを卒業。

第7回日本パッハコンクール全国大会出場。第9回グレンツェンピアノコンクール全国大会銀賞。北海道教育大学在学中、平成30年度室内学選抜演奏会、令和2年度ソロ選抜演奏会、令和3年度卒業演奏会に出演。北海道教育大学・実験劇場声楽第1研究室マスタークラス・オペラ公演2019幕間劇「奥様女中」において、ピアノ伴奏を務める。また、北海道教育大学・実験劇場第7回第8回公演マドリガーレ・オペラ「土方歳三 最後の戦い」において練習ピアニスト、hitaruオペラプロジェクトモーツァルト「フィガロの結婚」においてアシスタントピアニストを務める。

これまでにピアノを橋本美雪、野呂佳生、岩田真由美の各氏に師事。



はたけやま るな 畠山 瑠那 / ソプラノ

河東郡音更町出身。

北海道教育大学岩見沢校音楽文化専攻声楽第一研究室を卒業。

第25回長江杯国際音楽コンクール4位入賞。Opera アンサンブル・ワークショップin蘭越2022を修了。上砂川町ふらっとにおける演奏活動、北海道開拓の村にて「夏のうたごえコンサート」など、北海道内各地で演奏活動を行う。また、「大学提携コンサート クラシックとジャズの出会い」出演、「北海道教育大学岩見沢校創立100周年記念コンサート 手紙の中のモーツァルト」にてモーツァルト役を快演するなど、数々の活動歴を持つ。多くの言語の歌曲研究に取り組み、ノルウェー語やロシア語、ドイツ語の歌曲で好評を博す。近年は卒業研究に際するリヒャルト・シュトラウス作曲のオペラ「サロメ」の演奏研究のほか、北海道教育大学岩見沢校日本歌曲研究会にて、山田耕筰を研究中。

これまでにピアノを橋本美雪、声楽を廣原一恵、大久保光哉各氏に師事。

